

問い合わせ先
第七管区海上保安本部
海洋情報部海洋調査課長 今木
093-321-2931 (内線 2530)



第七管区海上保安本部
平成28年5月25日

離岸流(りがりゅう)調査を実施します！

～ 楽しく安全なマリンレジャーのために ～

第七管区海上保安本部では、これから海水浴シーズンを迎えるにあたり、遊泳中における事故原因の一つと言われている離岸流について、次の日時、場所において、シーマーカーを用いた離岸流調査を実施します。

1 日時

平成28年6月2日(木)、3日(金)の日中(各日3回実施予定)

2 場所

福岡県糸島市二見ヶ浦付近(別添付図参照)

3 調査概要

調査対象海域において、波打ち際(幅約300mの範囲)から「シーマーカー」と呼ばれる着色剤を散布し、沖に流れる様子を海岸、付近高台及びへりからそれぞれ写真及びビデオ撮影を行うこととしています。

4 その他

調査当日は、鹿児島大学水産学部西教授立合いのもと実施される予定です。

なお、当日の天候模様や事件・事故の発生状況によっては、調査を中止することもあります。

5 取材対応

取材を申し込まれる場合は、お手数ですが第七管区海上保安本部広報・地域連携室(TEL093-321-2931(内線2117又は2118))まで連絡をお願いします。

当日、現場での取材ができない社については、調査状況のビデオ、写真等の提供のみでも対応可能ですので、希望される社は連絡をお願いします。

調査区域図(二見ヶ浦:福岡県糸島市)



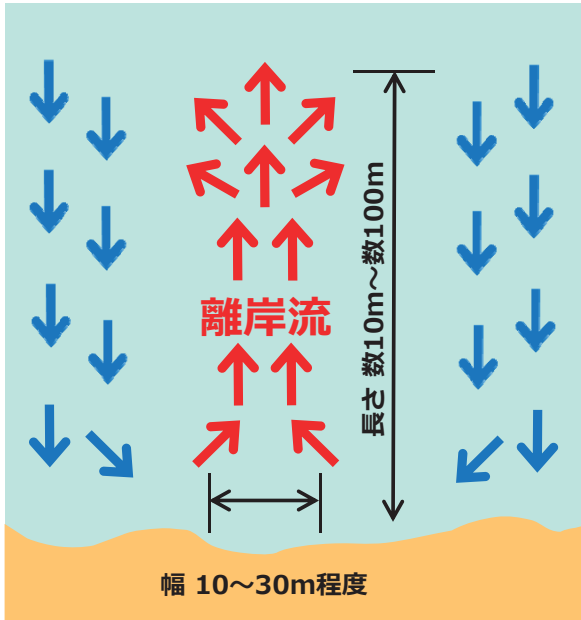
過去調査時の状況

(海岸から散布したシーマーカーが沖に流れていく状況がわかります)



- 1 人体等には無害で、漁業等への影響もありません。
- 2 海中に投入したシーマーカーは、数時間程度で拡散します。

離岸流とは・・・ 波は沖から海岸へ打ち寄せますが、打ち寄せられた海水は、どこからか沖に戻ろうとします。この時に沖に向かって発生する強い流れを「離岸流」と呼びます。離岸流に流されると、どんどん沖まで流されてしまいます。



離岸流の発生規模

1. 幅は10m~30m程度
2. 沖への長さは数10m~数100m
3. 離岸流の速さは、約2m/secになることもある。
【毎秒2m/s：オリンピックの水泳自由形金メダリストが泳ぐ速さと同じ】

離岸流の発生しやすいところ

- 海岸が外洋に面しているところ
- 遠浅で、海岸線が長いところ
- 波が海岸に対して直角に入る海岸
- 近くに人工構造物があるところ



離岸流調査の実績

◆ 調査手法

シーマーカー（着色剤）を海岸より漂流させ、ビデオカメラ等で撮影して広域的に流れの状況を確認します。

- H23：長崎県壱岐島（筒城浜、清石浜）
- H24：佐賀県唐津湾（東の浜、浜崎）及び福岡県芦屋町（夏井ヶ浜）
- H25：佐賀県唐津湾（配埼付近）
- H26：長崎県福江島（高浜、頓泊、香珠子）
- H27：山口県角島（大浜）



経 歴

氏 名 : 西 隆一郎 (にし りゅういちろう)
生年月日 : 1961 年・鹿児島生まれ (54 歳)
専門分野 : 海岸環境工学、水産海洋学
学 位 : 工学修士、博士 (工学)



経 歴 : ~2006 年 3 月 鹿児島大学工学部海洋土木工学 助教授
2006 年 4 月 鹿児島大学水産学部水産学科 助教授
2007 年 4 月 鹿児島大学水産学部 准教授
2009 年 4 月 鹿児島大学教育センター共通教育企画実施部長
2009 年 8 月 鹿児島大学水産学部 教授
2011 年 4 月 鹿児島大学教育センター高等教育研究開発部長
2013 年 4 月 学長補佐 (ボランティア支援・ピアサポ - ト担当)
2014 年 4 月 鹿児島大学水産学部水産生物海洋学分野主任
2015 年 6 月 ボランティア支援センタ - 長
現在 鹿児島大学水産学部水圏科学分野 教授 (学長補佐)

学外委員 : 離岸流事業委員会委員 (一般財団法人日本水路協会)
指宿港海岸技術検討委員会委員
宮崎海岸侵食対策検討委員会委員
国史跡広田遺跡史跡整備検討委員会委員
特別天然記念物リュウキュウコウガイ再生整備活用検討委員会委員
鹿児島湾水質等総合調査検討委員会委員
全国環境自治体会議ひおき市実行委員会委員長
洋上風況マップに関する基礎検討委員会委員

学術論文 : 離岸流関連分抜粋 (海洋情報部との協働)
2003年 水難事故予防のための離岸流調査に関する基礎的研究 (十管区)
2004年 宮崎県青島海岸での離岸流観測 - 水難事故予防のために - (十管区)
2005年 水難事故予防を目的した離岸流の研究 (十管区)
2006年 サンゴ礁海域の安全利用に関する基礎的研究 (十一管区)
2007年 リ - フカレントによる事故状況と海浜の安全利用 (十一管区)

賞 罰 :
1990 年 7 月 銀色有功賞 (日本赤十字社)
1991 年 4 月 金色有功賞 (日本赤十字社)
2006 年 9 月 第十管区海上保安本部本部長表彰「離岸流に関する研究」
2007 年 7 月 水路技術奨励賞「沿岸域の安全利用に関する基礎的研究」
2015 年 4 月 九州環境事務所 感謝状